

編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

印鑑作成工房に伺いました

Q 開業してから、どれくらいですか。**A** 団地ができて、大原に1号店を出しました。人通りのある県道沿いに來たのが、昭和44年なので、47年になります。**Q** 作業で心掛けていることは何ですか。**A** お客様のニーズに合わせて、速く彫ることも可能です。ただ、手仕事なので、丁寧さを大切にしながら、芸術性も考えています。**Q** この仕事でうれしいことは何ですか。**A** お客様が喜んでくれることが何よりうれしいです。機械彫りとの戦いですが、職人仕事（手彫り）にこだわっていきたいです。**Q** これから印鑑を作ろうとしている方にメッセージをお願いします。**A** 印鑑を押す時は十分に注意をしてほしいです。特に実印を押す書類は重要なものが多いです。だからこそ、実印は手彫りをやっているところで！

上福岡2丁目の二見吉勇さん

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の議事録も見られます。

<http://www.city.fujimino.saitama.jp/categories/bunya/shigikai/>



6月定例会の傍聴者は87人でした。

傍聴をお待ちしています

次の定例会の
開 会 予 定: 9月1日 午前9:30~

請願締切予定: 8月26日 午前10:00

市役所4階で開催します

議会広報常任委員会

委員長 伊藤美枝子	副委員長 渡辺 大
委員 加藤 恵一	委員 鈴木啓太郎
委員 小林 憲人	委員 島田 典朗
委員 床井 紀範	

表紙の題字を書いてくれた人

韋原中3年 岸澤薫矢さん

ふじみ野



現在、熱中していることは自然科学部の活動です。理科展に出品するために自然の観察を毎日頑張っています。これから、書道でもっと上手く書けるように努力していきます。

編集後記

本年4月の熊本地震では、震度7の地震が同じ地で2度に渡り発生しました。

たが、14日の地震は、16日の地震の「前震」であったとされました。さらに、度重なる大きな揺れにより、新耐震基準を満たす建物も数多く倒壊しました。こうした事態に対し、聞かれた言葉は「想定外」。

5年前、東日本大震災においても「想定外」を多く耳にしました。確かに、いつ、どのような災害が発生するかを想定することは容易ではありません。しかし、最悪の事態を想定し、被害を軽減するために備えることは決して不可能ではありません。今回を契機に、再度、ご自身の備えを確認していただければと思います。

被災された方々にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。(島田 典朗)